

# グランドピアノ運搬車 CGP-Ⅲ

## 安全の手引き

### ■ はじめに

このたびは、ヤマハ グランドピアノ運搬車をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ◆ お使いになるまえに本書をよくお読みください。
- ◆ 本書と保証書は大切に保管し、使い方がわからないときや調子が悪いときにお役立てください。
- ◆ お買い上げいただいた際、保証書は「お買い上げ日」、「販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

### 保証書別添付

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客さまや周りの方々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。お使いになるまえによくお読みいただき、安全のために必ずお守りください。

### ■ 安全へのところがけ

日常の取り扱いについて、安全にお使いいただくための注意をお願いいたします。

- ※ グランドピアノの運搬は非常に危険なため、操作は必ず大人がおこなってください。
- ※ ピアノ運搬時は、お子さまをピアノに近づけないでください。

### ■ 記号表示について

本書に表示されている記号には、次のような意味があります。

- △記号は、注意が必要なことを示しています。
- ⊙記号は、禁止行為を示しています。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。
- 記号は、行為の強制または指示を示しています。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

### ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。よくお読みいただき、安全にお使いください。



#### 警告

この表示内容を見逃した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。



#### 注意

この表示内容を見逃した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

## 警告

### ■ 運搬車の操作



ピアノを上昇させる際は床から 1 ～ 2cm までとし、それ以上は上げないでください。  
高く上げすぎるとピアノが不安定になり、事故やけがの原因になります。



運搬車の上に物を置かないでください。  
物が落ちて壊れたり、けがをしたりするおそれがあります。



必ず実行

運搬車の操作は手順に沿って、2 ～ 3 人の大人が両手で静かにゆっくりとおこなってください。  
操作する際、自分またはまわりにいる他の人が手や指、足をはさまないように注意してください。

### ■ ピアノの移動



運搬車の駆動部分に手や足を入れないでください。  
内部の部品などが回転し、手や指、足にけがをするおそれがあります。



ピアノキャスター、運搬車キャスター、ペダル付近には足を置かないでください。  
足にけがをするおそれがあります。



必ず実行

ピアノの移動時および方向転換時は、2 ～ 3 人の大人が両手で静かにゆっくりとおこなってください。  
グランドピアノは 300kg を超える非常に重い商品です。グランドピアノの移動は危険ですので、お子さまはおこなわないでください。大きな事故の原因になります。また、移動する際には、付近にお子さまがいないことを確認してください。



注意

段差、斜面を運搬する場合は十分ご注意ください。  
運搬車がバランスを崩したり、段差にぶつかったりして、ピアノが転倒するおそれがあります。

### ■ 運搬車使用上の注意



禁止

運搬車のまわりで遊ばないでください。  
運搬車に登ったり、下で遊んだりしないでください。すべり落ちたり、頭をぶつけたりして、けがをするおそれがあります。



禁止

運搬車に寄りかかったり、腰掛けたりしないでください。  
運搬車が転倒したり、不意に動いたりして、けがをするおそれがあります。



**地震のときは、運搬車から離れてください。**

地震による強い揺れで動いたり、転倒したりして、運搬車の全体または部品が破損、脱落するおそれがあります。

必ず実行



**運搬車は平らな床面でご使用ください。**

平らでない床面で使用すると不安定になり、運搬車が勝手に動き出したり、ガタついたりする原因になります。

必ず実行



**運搬車は平らで丈夫な床に保管してください。**

保管中はストッパーでキャスターを固定してください。キャスターを固定しないと不安定になり、運搬車が勝手に動き出したり、ガタついたりする原因になります。

必ず実行

## ■ 分解禁止



**運搬車の内部部品に触れたり、内部を改造したりしないでください。**

破損したり、機能を損なったりして、大きな事故の原因になります。

分解禁止

---

## ⚠ 注意

---

## ■ ピアノの移動



**移動時、グランドピアノの上に物を置かないでください。**

物が落ちて壊れたり、けがをしたりするおそれがあります。

禁止



**移動の際は、必ずグランドピアノの屋根を閉じてください。**

移動中にグランドピアノの屋根が倒れ、けがをするおそれがあります。

必ず実行



**移動の際は、ピアノカバーを外してください。**

移動中、運搬車のキャスターにカバーが巻き込まれるおそれがあります。

必ず実行

## ■ 運搬車使用上の注意



**ピアノを上昇させたまま保管しないでください。**

グランドピアノに負荷がかかり、ピアノの故障、不具合の原因になります。また、運搬車が動いて、大きな事故の原因になります。

禁止



**ネジのゆるみ、ガタつきがある状態で使用しないでください。**

器具が外れるおそれがあります。お気づきの際は、お買い上げのヤマハ特約楽器店にご相談ください。

禁止

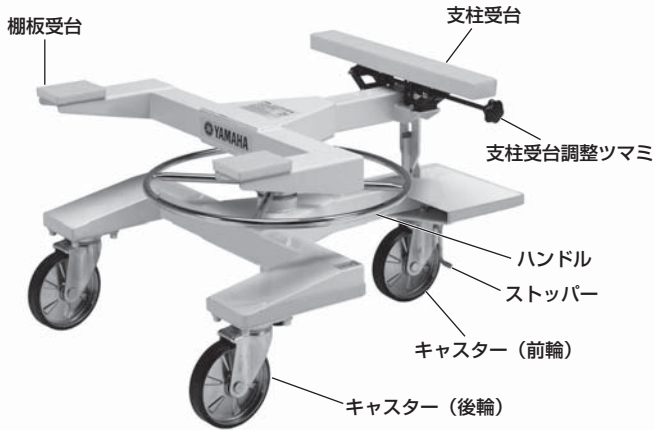


**小さなお子さまの手が触れないように保管してください。**

不意の事故等で小さなお子さまがけがをするおそれがあります。

必ず実行

# 各部のなまえとはたらき



## 棚板受台

棚板を支えます。

## 支柱受台

支柱を支えます。

## 支柱受台調整ツマミ

棚板を支えたあと、支柱側の高さを調節します。

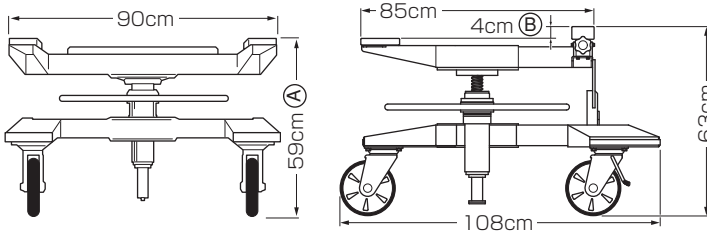
## ハンドル

棚板受台、支柱受台を上昇させます。

## ストッパー

キャスター前輪を固定します。

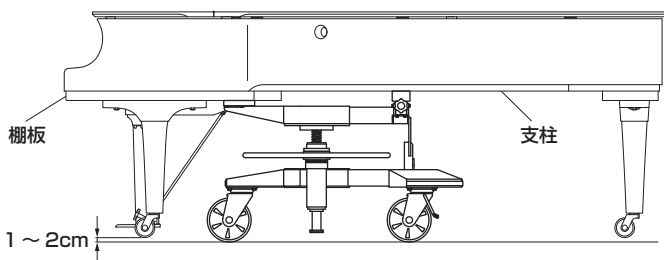
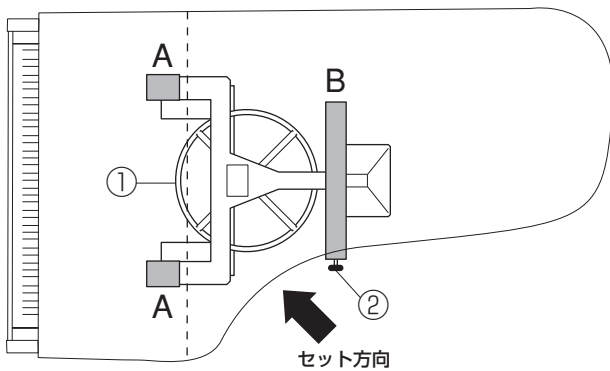
# 仕様



●上記寸法 (A) +11cm まで揚程できます (B) +5cm まで揚程できます

対象機種	ヤマハグランドピアノ C2 サイズ以上、 自動演奏装置付は C6 サイズ以上 (自動演奏装置付の S4 サイズには使用できません)
重量	93kg
全長	108cm
ハンドル操作による全揚程	11cm
棚板受台と支柱受台との差	4～9cm
車輪	ウレタンゴム・自在キャスター (前輪ストッパー付)

# 取扱方法



- 1 ①(ハンドル)と②(支柱受台調整)ツマミを回して、A(棚板受台)とB(支柱受台)をそれぞれ一番低くし、ピアノの棚板の下についている部品に注意しながら、➡印の方向よりセットしてください。  
※自動演奏装置付きのグランドピアノを運送する際は、棚板下面のコードが当たらぬよう、運搬車をセットしてください。
  - 2 Aがピアノの棚板と接触するところまで①を回して上昇させたあと、Bがピアノの支柱と接触するところまで②を回して上昇させてください。
  - 3 ピアノが床面より1～2cm浮上するまで①を「UP」方向に回してください。  
その際、グランドピアノの3本の脚がほぼ同時に上昇しているかどうかを確認し、していない場合は手順1をやり直してください。
  - 4 2～3人でピアノ本体の下側に手を当て、ゆっくりと運んでください。  
※運搬の際は、床面の凸凹、段差等にはご注意ください。また、ピアノキャスター、運搬車キャスター、ペダルに足を近づけないでください。  
※運搬後は、手順1～3を逆順で実施し、運搬車をはずしてください。  
※保管時は、ストッパーを使用し、運搬車が動かないように前輪キャスターを固定してください。また、立てて保管しないでください。
- \* ピアノ本体のモデルによっては、3本の脚を同時に上げるために運搬車のセットをピアノに対して若干斜めにする必要があります。

# 保証とサービスについて

## ■ 保証書について

※ お買い上げいただいた際、保証書は「お買い上げ日」、「販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書にお買い上げ日、販売店名などの記載がありませんと、保証期間中でも万サービスが必要な場合に有料となることがありますので、十分ご注意ください。

※ 保証書はよくお読みのうえ、大切に保管してください。

※ 保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。

※ 運搬車内部の改造などにより機能が損なわれた場合、保証期間中でも万サービスの必要がある場合に有料となることがあります。また、機能の回復ができない場合もありますのでご注意ください。

## ■ 保証期間中の修理

保証の規定に従って、お買い上げいただいたヤマハ特約楽器店が修理いたします。

お買い上げ店にご依頼になれない場合には、お近くの特約楽器店をご紹介します。

下記ウェブサイトにて最寄りのお店をお探しいただくか、下記のヤマハお客様コミュニケーションセンターにお問い合わせください。

<http://jp.yamaha.com/dealer/>

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げのヤマハ特約楽器店にご相談ください。

修理によって機能が維持、回復できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年間です。

### ■ 運搬車の操作、取り扱いについてのご相談窓口

お客様コミュニケーションセンター ピアノご相談窓口

ナビダイヤル **0570-003-808**

上記でつながらない場合は 053-460-4835 へおかけください。

受付時間 月～金 10:00～18:00 / 土 10:00～17:00（日曜、祝日およびセンター指定の定休日を除く）

<http://jp.yamaha.com/support/>

### ■ その他、本機全般についてのご相談窓口

株式会社ヤマハミュージックジャパン 楽器営業本部 商品企画部 ピアノ企画課

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-5442

※ 名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

